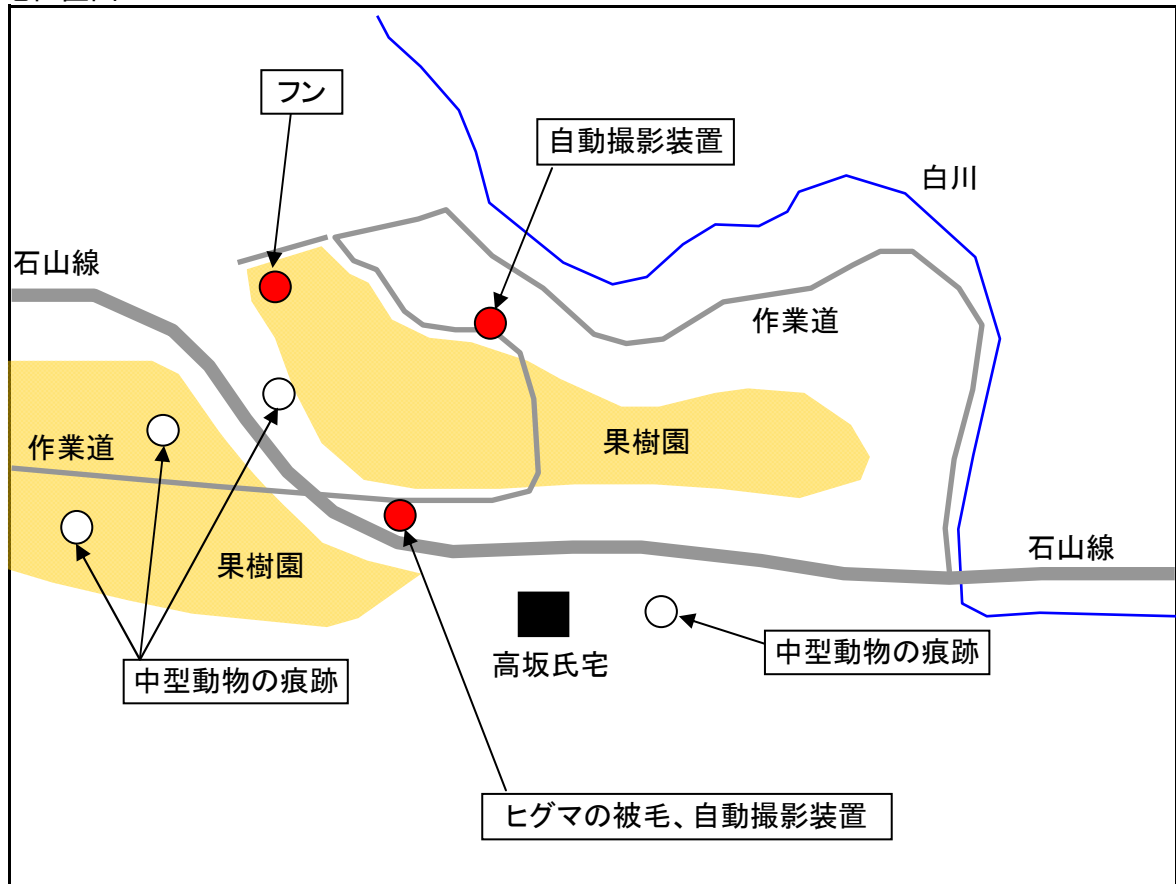


現地位置図



現地位置図



現地状況写真



写真1 ヒグマのフン



写真2 ヒグマの被毛



写真3 自動撮影装置



写真4 自動撮影装置設置状況



写真5 自動撮影装置



写真6 自動撮影装置設置状況

現地状況写真



写真1 フン(草本)



写真2 フン(トウモロコシ)



写真3 フン(トウモロコシ、草本)



写真4 フン(トウモロコシ、木の实)



写真5 フン(トウモロコシ、アリ)



写真6 フン(草本、果実の種、アリ)

現地状況写真



写真7 フン(果実の種、アリ)



写真8 フン(トウモロコシ、草本)



写真9 掘り跡



写真10 掘り跡



写真11 トウモロコシ食害(比較的新しい)



写真12 トウモロコシ食害(比較的新しい)

現地状況写真



写真13 離れた所へトウモロコシを引き込んだ跡



写真14 周辺環境(フンが見つかった林の中)



写真15 周辺環境(奥は被害トウモロコシ畑)



写真16 周辺環境(右前トウモロコシ畑)

現地位置図



現地状況写真



写真1 トウモロコシの咬み跡



写真2 倒されていたトウモロコシ

現地状況写真



写真1 フン(コクワ、草本)



写真2 周辺状況



写真3 設置された看板

出没时间	平成23年8月31日(水) 捕獲時刻不明
出動日時	平成23年8月31日(水) 10時45分～12時10分
出没时间	南区豊滝44番地
対応方法	<input type="checkbox"/> 現地調査 <input type="checkbox"/> メール・電話 <input checked="" type="checkbox"/> その他 (捕獲対応)
調査者	早稲田、服部
同行者	南区役所吉田係長、齊藤氏、JA職員、猟友会
対応結果	<p>情報の内容</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ヒグマ <input type="checkbox"/> その他 ()</p> <p>ヒグマの場合</p> <p><input type="checkbox"/> 姿を目撃</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 足跡 前足の足跡の幅 1頭目 12.5 cm 2頭目 cm 3頭目 cm 4頭目 cm</p> <p><input type="checkbox"/> フン 内容物 ()</p> <p><input type="checkbox"/> 食べ跡 ()</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> その他 (解体および標本採取作業の補助)</p>
備考	捕獲個体はメスの成獣であった。体長は150cm。左の前掌幅は12.5cm。右は12.3cmであった。また、泌乳があったことから仔グマ連れであった可能性がある。個体の解体および標本採取の補助を行い、肝臓、腎臓、胃、子宮、大腿骨を採取した。これら標本はJAから環境科学センターに提出される。

現地位置図



現地状況写真

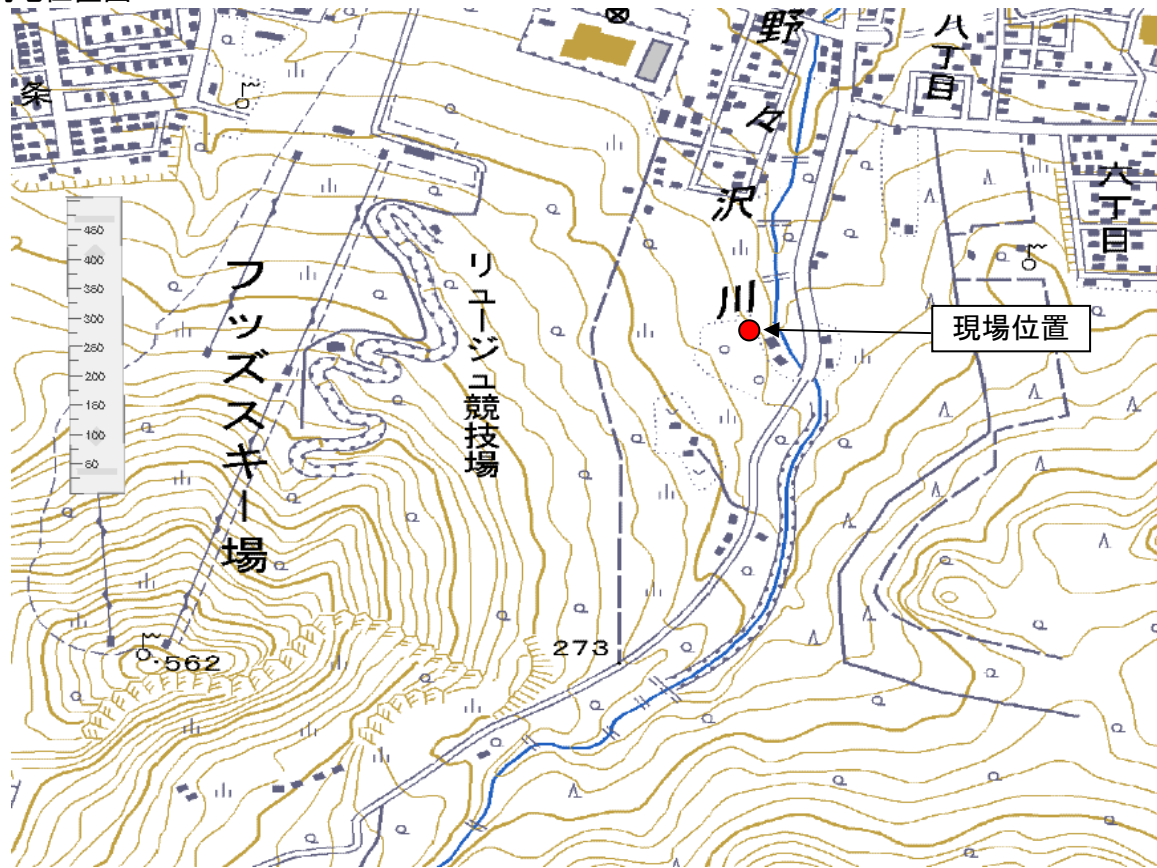


写真1 捕獲個体



写真2 標本採取作業

現地位置図



現地状況写真



写真1 フン(①、トウモロコシ)



写真2 フン(②、アリ、草本、果実)



写真3 フン(③、アリ、草本、果実)



写真4 フン(④、草本、アリ)



写真5 折られた枝



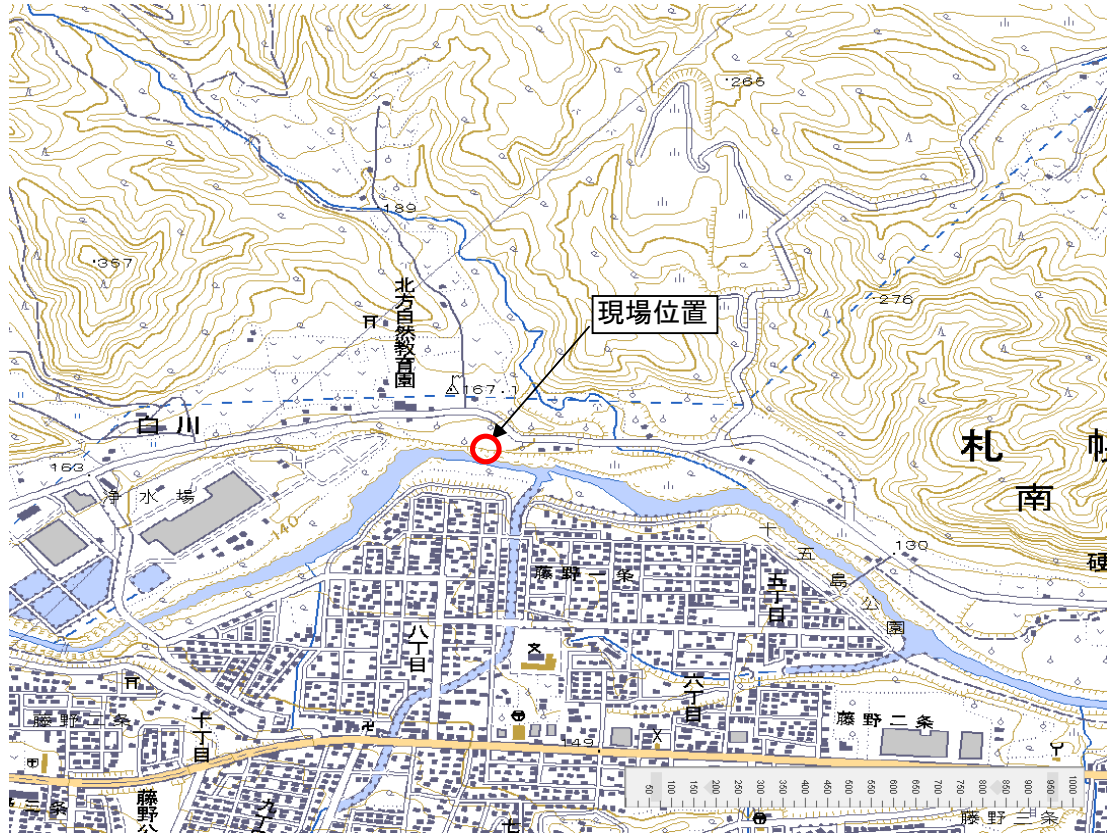
写真6 カボチャのツメ跡

現地状況写真



写真1 周辺環境

現地位置図



現地状況写真



写真1 ヒグマの被毛



写真2 ヒグマの被毛を採取した果樹



写真3 ヒグマの被毛



写真4 ヒグマの被毛を採取した果樹

現地状況写真



写真5 ヒグマのフン



写真6 ヒグマのフン



写真7 果樹の枝の折損



写真8 折られた枝



写真9 自動撮影装置移設状況



写真10 自動撮影装置移設状況

現地状況写真



写真1 フン近景



写真2 フン近景



写真3 周辺環境



写真4 周辺環境

出沒日時	平成23年9月7日(水) 朝(時刻不明)
出動日時	平成23年9月7日(水) 13時30分～14時30分
出沒場所	南区藤野544番地
対応方法	<input checked="" type="checkbox"/> 現地調査 <input type="checkbox"/> メール・電話 <input type="checkbox"/> その他 ()
調査者	向井、佐藤
同行者	南区役所吉田係長、木村氏、情報提供者
対応結果	<p>情報の内容</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ヒグマ <input type="checkbox"/> その他 ()</p> <p>ヒグマの場合</p> <p><input type="checkbox"/> 姿を目撃</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 足跡 前足の足跡の幅 1頭目 9.5 cm 2頭目 cm 3頭目 cm 4頭目 cm</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> フン 内容物 (スイートコーン、プルーン等を内容する4個)</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 食べ跡 (プルーン、スイートコーン)</p> <p><input type="checkbox"/> その他 ()</p>
備考	痕跡の情報を受け調査した結果、ヒグマの足跡9.5cm、食害(スイートコーン)を確認、およびフンを4箇所から採取した。

現地位置図



現地状況写真



写真1 ヒグマの足跡



写真2 ヒグマのフン①



写真3 ヒグマのフン②



写真4 ヒグマのフン③



写真5 ヒグマのフン④



写真6 ヒグマの食痕①(近景)

現地状況写真



写真7 ヒグマの食痕①(遠景)



写真8 ヒグマの食痕②



写真9 被害を受けたスイートコーン畑

出沒日時	平成23年9月7日(水) 朝(時刻不明)
出動日時	平成23年9月7日(水) 14時25分～15時00分
出沒場所	南区藤野493番地
対応方法	<input checked="" type="checkbox"/> 現地調査 <input type="checkbox"/> メール・電話 <input type="checkbox"/> その他 ()
調査者	向井、佐藤
同行者	南区役所吉田係長、木村氏、町内会長、情報提供者
対応結果	<p>情報の内容</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ヒグマ <input type="checkbox"/> その他()</p> <p>ヒグマの場合</p> <p><input type="checkbox"/> 姿を目撃</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 足跡 前足の足跡の幅 1頭目 12 cm 2頭目 cm 3頭目 cm 4頭目 cm</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> フン 内容物(オニグルミ、スイートコーン、プルーン等を内容する4個)</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 食べ跡 (プルーン、スイートコーン)</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> その他 (果樹の枝の折損、果樹の枝からヒグマの被毛1本を採取)</p>
備考	8月31日(水)に被害を確認(出動結果記録票No.49にて報告)して以来、ヒグマによる当該果樹園への侵入が継続している。情報提供者によれば、同じスイートコーン畑には毎日侵入した形跡が見られ、同敷地内の別のスイートコーン畑にも被害が拡大している。また、9月7日(水)朝、果樹2本について新たな枝の折損が確認されたという。

現地位置図



現地状況写真



写真1 ヒグマの足跡



写真2 ヒグマのフン(オニグルミ、他)



写真3 ヒグマのフン(オニグルミ)



写真4 ヒグマのフン(スイートコーン、プルーン)



写真5 ヒグマのフン(オニグルミ、他)



写真6 ヒグマの被毛

現地状況写真



写真7 果樹の枝の折損箇所



写真8 果樹の枝の折損箇所



写真9 被害を受けたスイートコーン畑



写真10 ヒグマの食痕(スイートコーン)

現地状況写真



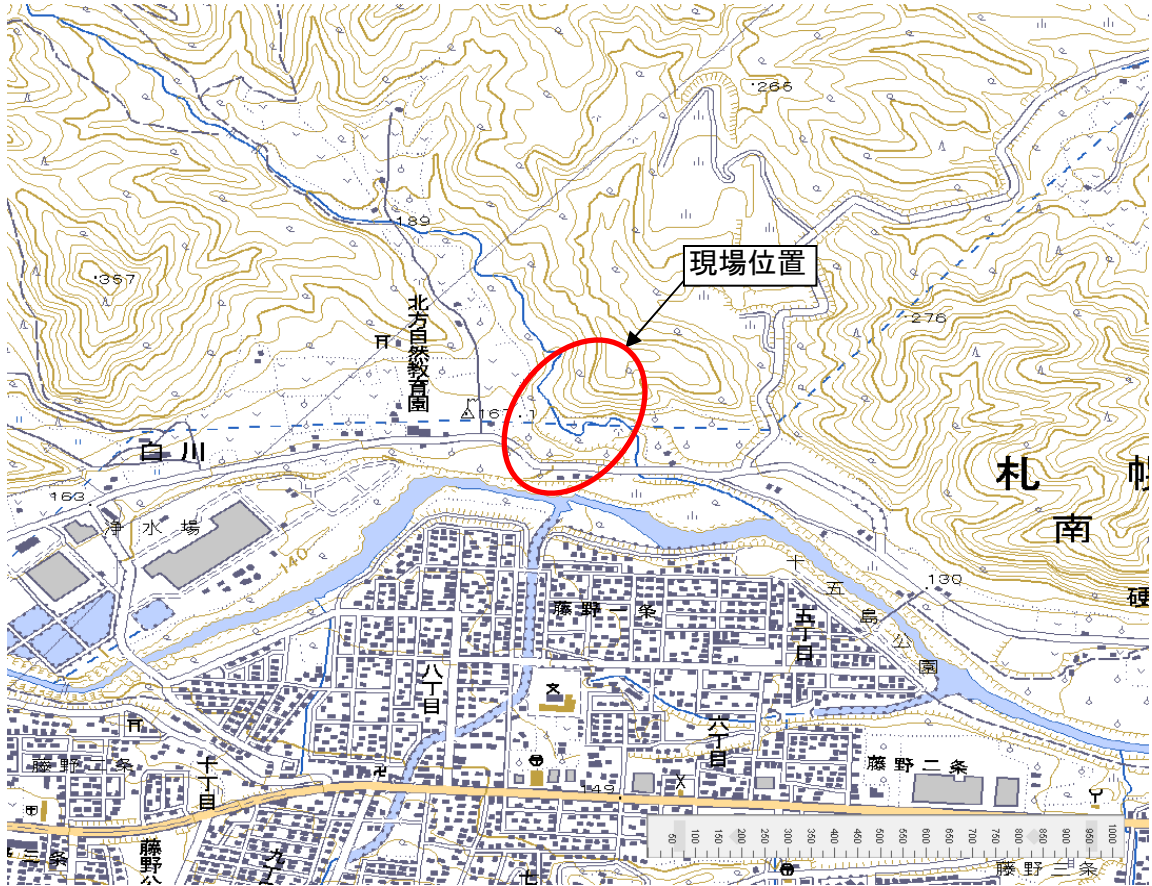
写真1 タヌキのフン(遠景)



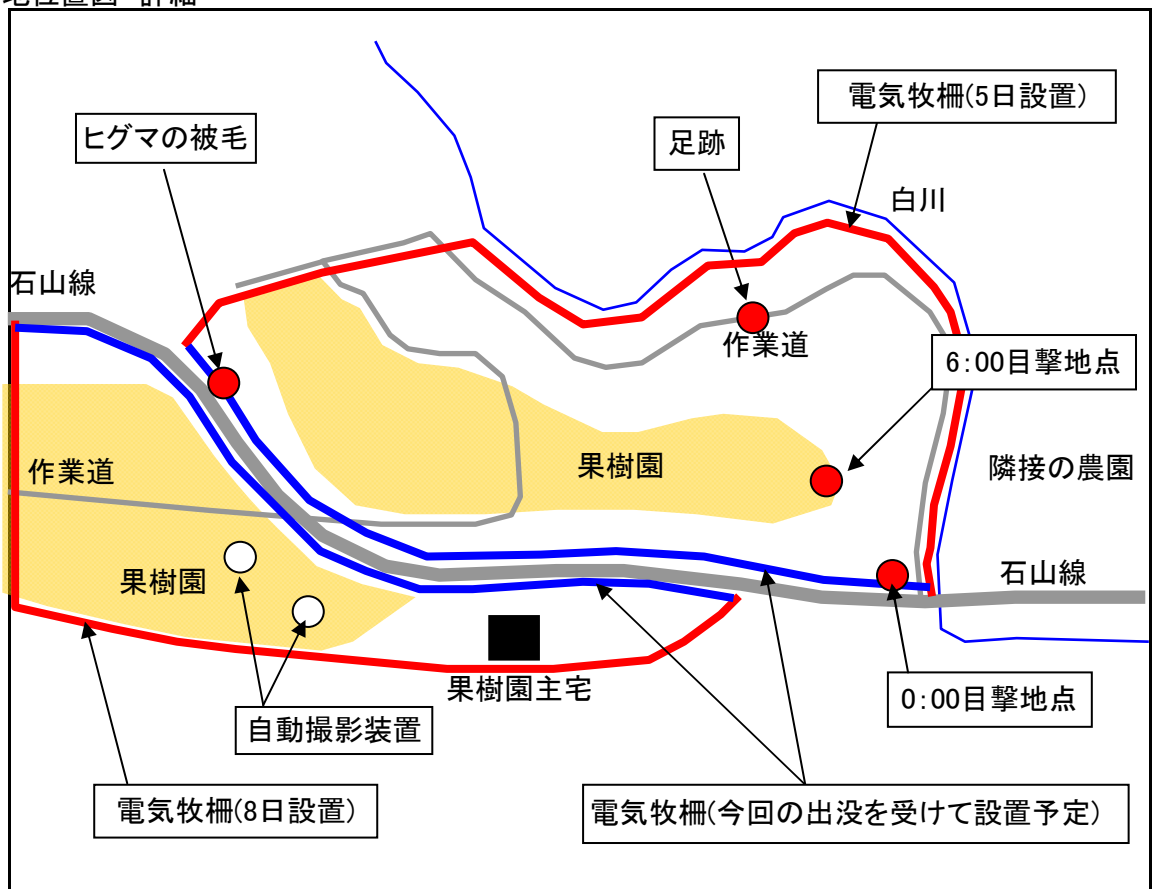
写真2 タヌキのフン(近景)

出沒日時	平成23年9月9日(金) 0時頃から
出動日時	平成23年9月9日(金) 9時50分～11時30分
出沒場所	南区白川1814番地-100
対応方法	<input checked="" type="checkbox"/> 現地調査 <input type="checkbox"/> メール・電話 <input type="checkbox"/> その他 ()
調査者	向井、柴田、服部
同行者	南区役所吉田係長、他2名、JAさっぽろ2名、南警察4名、猟友会8名
対応結果	<p>情報の内容</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ヒグマ <input type="checkbox"/> その他 ()</p> <p>ヒグマの場合</p> <p><input type="checkbox"/> 姿を目撃</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 足跡 前足の足跡の幅 1頭目 14.5 cm 2頭目 cm 3頭目 cm 4頭目 cm</p> <p><input type="checkbox"/> フン 内容物 ()</p> <p><input type="checkbox"/> 食べ跡 ()</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> その他 (木製柵破損(果樹園への侵入跡)、柵の木材に付着した被毛を採取)</p>
備考	<p>(聞き取り内容)</p> <p>9日0時頃 石山線から北側の果樹園へ侵入するヒグマの姿を同果樹園主が目撃した</p> <p>9日6時頃 隣接する別の農園主が、先の果樹園内にいるヒグマを目撃した</p> <p>9日時刻不明 果樹園主が果樹園と石山線との境にある木製の柵が破壊されているのを発見した。</p> <p>果樹園の山側には電気柵が設置されており、石山線側には脱出した形跡が確認されなかったことから、ヒグマが電気柵の内側に取り残されている可能性があったため通報した。</p> <p>(猟友会による対応)</p> <p>猟友会が電気柵の内側を踏査したがヒグマの姿は確認されなかった。また、電気柵の内側で発見された足跡を追跡したが、脱出経路は確認できなかった。果樹園北側の山麓を踏査したところ、数百m離れた森林内で新しいヒグマのフンおよび寝跡が発見された。これらが果樹園から脱出後に残されたものであると判断し追跡を終了した。</p> <p>(エンヴィジョンによる現地調査)</p> <p>5日に移設した自動撮影装置のデータを回収した他、猟友会による踏査終了後、電気柵内で発見された足跡の計測等を実施した。足跡の幅は14.5cmであり、これまで同果樹園で確認されたものと同じの大きさである。また、自動撮影装置で記録された映像を確認したところ、ヒグマがモモを食害する様子が確認された。</p>

現地位置図



現地位置図 詳細



現地状況写真



写真1 目撃場所付近の環境



写真2 ヒグマの被毛



写真3 被毛採取地点



写真4 ヒグマの足跡



写真5 自動撮影装置で記録されたヒグマ



写真6 電気牧柵

現地状況写真



写真1 タヌキのフン

現地状況写真



写真1 ヒグマのフン



写真2 ヒグマのフン

現地状況写真

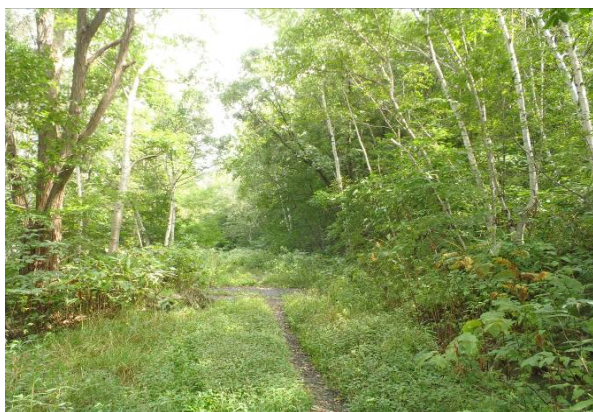


写真1 現場周辺環境



写真2 地面の窪み(足跡ではない)

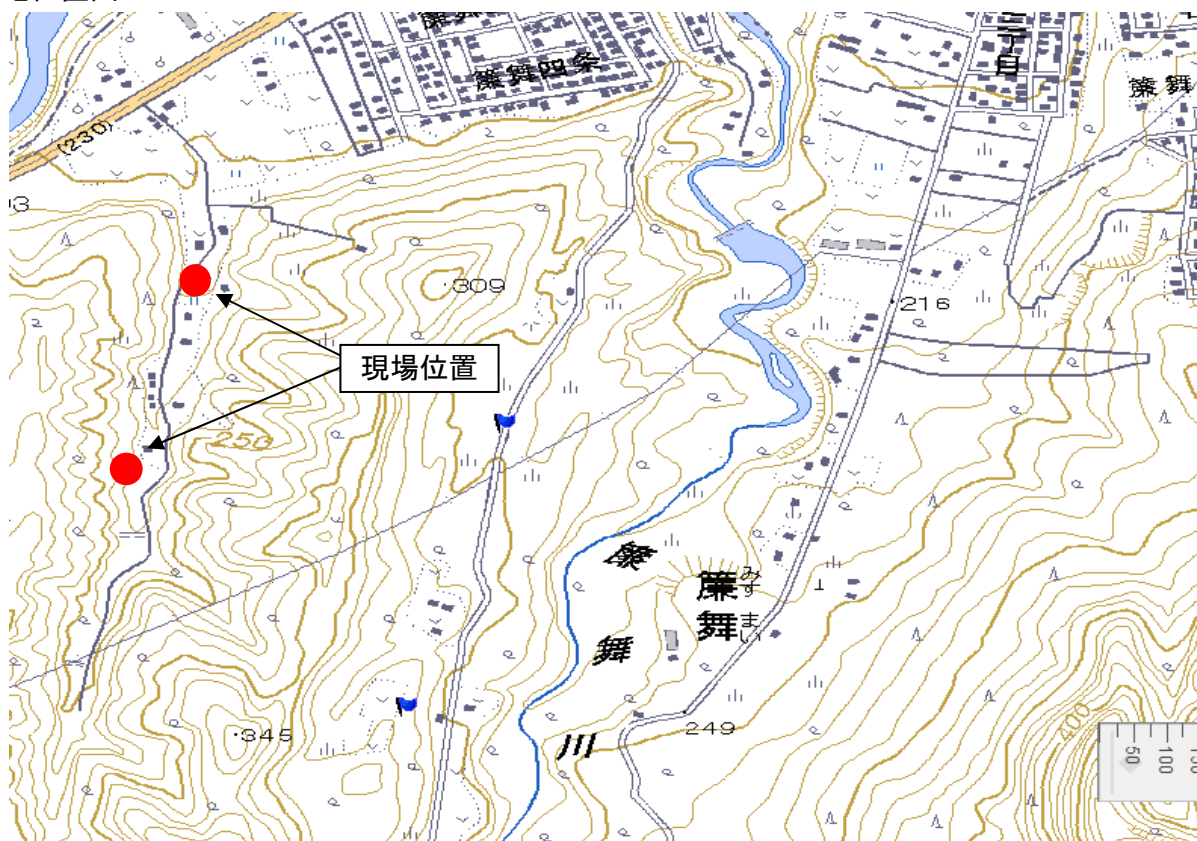
現地状況写真



写真1 現場周辺環境

出沒日時	平成23年9月14日(水) 5時35分
出動日時	平成23年9月14日(水) 13分55分～14時40分
出沒場所	南区簾舞392番地、簾舞135番地付近
対応方法	<input checked="" type="checkbox"/> 現地調査 <input type="checkbox"/> メール・電話 <input type="checkbox"/> その他 ()
調査者	柴田、佐藤
同行者	南区役所吉田係長、齊藤氏
対応結果	<p>情報の内容</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ヒグマ <input type="checkbox"/> その他 ()</p> <p>ヒグマの場合</p> <p><input type="checkbox"/> 姿を目撃</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 足跡 前足の足跡の幅 1頭目 測定不能 cm 2頭目 cm 3頭目 cm 4頭目 cm</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> フン 内容物 (オニグルミ、コクワ)</p> <p><input type="checkbox"/> 食べ跡 ()</p> <p><input type="checkbox"/> その他 ()</p>
備考	9月14日(水)5時35分ごろ路上にいた体長約1.5m程のクマを目撃との情報。目撃付近にて調査を行ったところ、目撃箇所に足跡らしき痕跡があったが測定不可能。目撃者が3日前に近くの林に入ったところクマのフンを発見。内容物を確認すると、フンからオニグルミ・コクワの内容物を確認した。

現地位置図



現地状況写真



写真1 ヒグマの目撃現場No.1



写真2 ヒグマの目撃現場No.2



写真3 ヒグマの足跡



写真4 ヒグマのフン発見場所



写真5 ヒグマのフン(クルミ、コクワ)

現地状況写真



写真1 被害を受けたスイートコーン畑①



写真2 被害を受けたスイートコーン畑②



写真3 ヒグマの食痕



写真4 獣道



写真5 新規設置の注意喚起看板(遠景)



写真6 新規設置の注意喚起看板(近景)

現地状況写真



写真1 タヌキのためフン



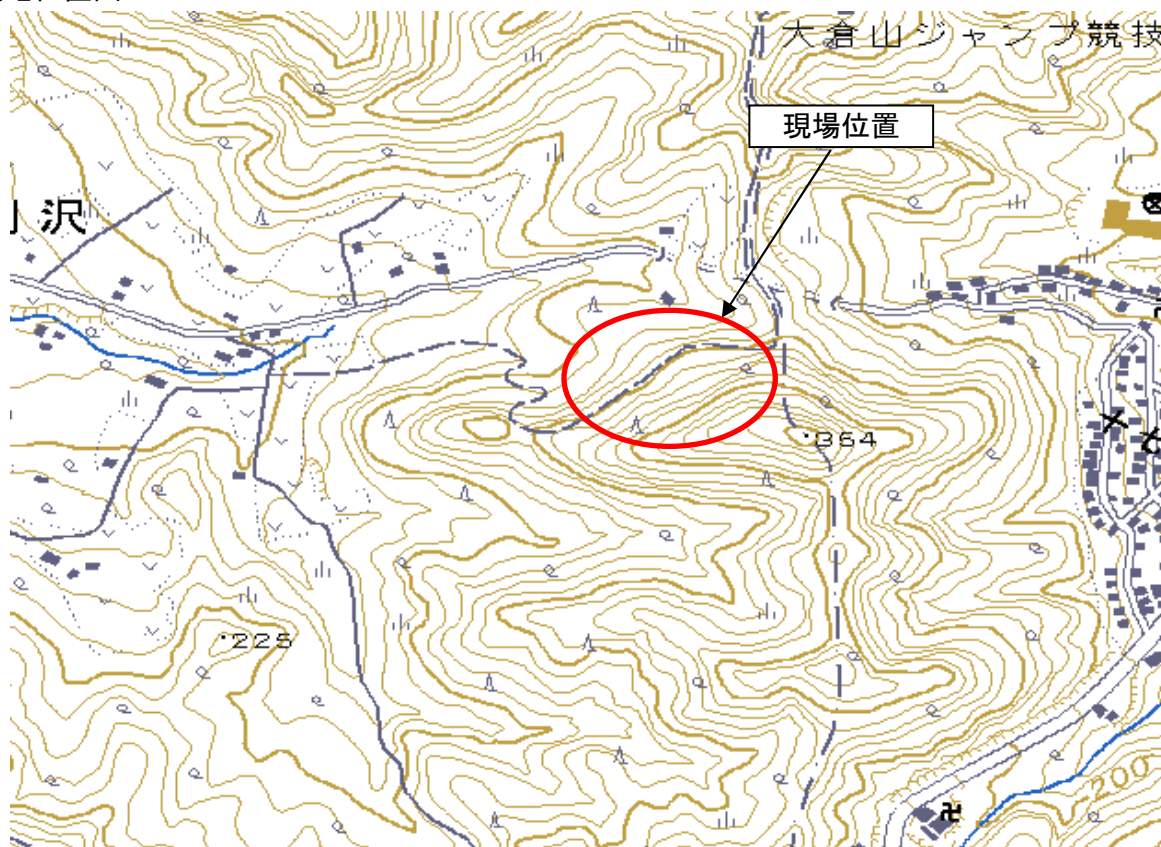
写真2 タヌキのためフン



写真3 タヌキのためフン

出没日時	平成23年9月20日(火)
出動日時	平成23年9月21日(水)
出没場所	中央区自然歩道三角山ルート 大倉山から小別沢に向かって8分位の場所
対応方法	<input type="checkbox"/> 現地調査 <input checked="" type="checkbox"/> メール・電話 <input type="checkbox"/> その他 ()
調査者	向井
同行者	
対応結果	情報の内容 <input type="checkbox"/> ヒグマ <input checked="" type="checkbox"/> その他 (中型動物のフン) ヒグマの場合 <input type="checkbox"/> 姿を目撃 <input type="checkbox"/> 足跡 前足の足跡の幅 1頭目 cm 2頭目 cm 3頭目 cm 4頭目 cm <input type="checkbox"/> フン 内容物 () <input type="checkbox"/> 食べ跡 () <input type="checkbox"/> その他 ()
備考	9月20日(火)メールにて調査依頼あり、フンの形状、新旧みうけられる事から中型動物のフン(タヌキのためフン)の可能性大と思われます。

現地位置図



現地状況写真



写真1 中型動物のフン